

「建築物解体作業等における石綿ばく露防止対策に係る検討会」について

1 目的

労働者の石綿ばく露防止対策の一層の推進を図るべく、石綿気中濃度モニタリングを通じた建築物解体作業等での実態把握を行い、有識者の参画を得て必要な対策について検討する。

2 具体的な検討課題

- (1) 隔離空間内での吹付け石綿等の除去作業に係る隔離空間からの石綿漏洩防止対策（隔離及び負圧化の措置、集じん・排気装置の扱い等）
- (2) 石綿含有成形板等が用いられた建築物の解体・改修に係る作業員の石綿ばく露防止・低減対策（作業手順等）

3 検討委員

委員長：名古屋俊士 早稲田大学教授

委員：青島 等 (社)日本建設業連合会、大成建設（株）
浅見 琢也 (社)日本石綿協会環境安全衛生委員会委員長
神山 宣彦 東洋大学客員教授
小島 政章 (社)日本建設業連合会、(株)竹中工務店
小西 淑人 北里大学非常勤講師
鈴木 裕生 アゼアス(株)代表取締役会長
中村 憲司 (独)労働安全衛生総合研究所研究員
本橋 健司 芝浦工業大学教授

(委員長以外は50音順)